

今年は、作家の太宰治生誕100年に当たります。マスコミは「ゆかりの深い三鷹市では、没後60年の昨年から太宰にまつわる展覧会やグッズ制作など関連事業が目白押しで行われている。昨年3月にオープンした「太宰治文学サロン」(下連雀3)は6月17日に来場者が2万7000人を突破した。また、19日は玉川上水で太宰の遺体が見つかった命日「桜桃忌」。この日は、太宰の誕生日でもあり、全国から熱心な太宰ファンらが墓参りや朗読会などに訪れ、街は“太宰色”であふれた。」などと伝えています。

太宰治は39年の生涯で5回も自殺を図り、その3回は心中事件で、2人の女性が死んでいます。最初の小動岬の心中未遂事件では本人だけ助かり、最後の心中事件では、本人も死に、小動岬の心中未遂事件では「太宰治の殺人」だったという説もあり、警察の取り調べを受け、親の圧力で警察が手を退いたとも云われています。父親が当時貴族院議員、親類が担当検事、担当刑事が同郷出身と揃い過ぎています。その後、この事件を素材に『道化の華』を書いており、自著どおりの『人間失格』者だったかもしれません。

それはさておき、太宰治の作品に『猿面冠者』というのがあります。その中の「いま日本では、文芸復興とかいう訳のわからぬ言葉が声高く叫ばれていて、いちまい五十銭の稿料でもって新作家を捜しているそうである。この男もまた、この機を逃さず、とばかりに原稿用紙に向った、とたんに彼は書けなくなっていたという。ああ、もう三日、早かったならば。或いは彼も、あふれる情熱にわななきつつ十枚二十枚を夢のうちに書き飛ばしたかも知れぬ。毎夜、毎夜、傑作の幻影が彼のうすっぺらな胸を騒がせては呉れるのであったが、書こうとすれば、みんなはかなく消えうせた。だまって居れば名を呼ぶし、近寄って行けば逃げ去るのだ。メリメは猫と女のほかに、もうひとつの名詞を忘れていた。傑作の幻影という重大な名詞を！

男は奇妙な決心をした。彼の部屋の押入をかきまわしたのである。その押入の隅には、彼が十年このかた、有頂天な歓喜をもって書き綴った千枚ほどの原稿が日(いわ)くありげに積まれてあるのだそうである。それを片っぱしから読んでいった。ときどき頬をあからめた。」

との行を借りて、

「いま日本では、総理の解散総選挙は私の手でとかいう空虚な言葉が声高く叫ばれていて、個人の人気でもって当選できる候補者を捜しているそうである。この選対委員長もまた、この機を逃さず、とばかりに全国の人気ある首長に向った、とたんに彼は世間から擲擄され、身内の中からも非難されるようになっていたという。ああ、もう三ヶ月、早かったならば。或いは彼も、野党代表の政治資金の問題が尾を引いていけば、あふれる情熱にわななきつつ全国を夢のうちに足踏できたかも知れぬ。毎夜、毎夜、選挙の幻影が彼のうすっぺらな脳を騒がせては呉れるのであったが、行こうとすれば、みんなはかなく消えうせた。

だまって居れば名を呼ぶし、近寄って行けば逃げ去るのだ。選対委員長は知事と有名人のほかに、もうひとつの名詞を忘れていた。国民の幻滅という重大な名詞を！

選対委員長は奇妙な決心をした。彼の頭の中をかきまわしたのである。その頭の隅には、彼が選対委員長になってこのかた、悲痛な決意をもって書き綴った選挙のシナリオが曰くありげに積まれてあるのだそうである。それを片端から頼んでいった。ときどき恥じをかきながら。」

この文章を書いている最中に、偉大な「キング・オブ・ポップス」が亡くなりました。太宰治といい、マイケル・ジャクソンといい、天才の奇行は一つの才能の現れと、ファンは美化しますが、この選対委員長の行動は、奇行ではなく、愚行として国民の頭の片隅にちょっと腰掛けるだけで、足跡も残さず、消え去ることでしょう。

毎日：「桜桃忌：太宰治生誕100年 ファンら50人しのぶ - - 天下茶屋」(6/21)

生誕100年を迎えた太宰治の命日をしのぼうと20日、富士河口湖町河口の天下茶屋で、山梨桜桃忌が開かれ、太宰ファンなど約50人が訪れた。「山梨桜桃忌の会」(橘田茂樹代表)が毎年主催しており、今年で32回目。

太宰は1938年、同茶屋に約2カ月間滞在し、その時の経験を基に小説「富嶽百景」を執筆した。同茶屋のそばには、太宰を記念した石碑が建てられており、参加者は花や日本酒を供え、太宰文学に思いをはせた。

その後、橘田代表が太宰と山梨との縁について講演を行った。

甲府市和戸町の会社員、寺田正子さん(68)は「太宰を愛する人と語り合えて、思いを共有できた。石碑には『良い作品をありがとうございます』という思いで花を供えました」と話した。



< 太宰治 (1909年-1948年) >

小説家。本名津島修治。青森県北津軽郡金木村(現在の五所川原市)生まれ。

17歳頃、習作『最後の太閤』を書き、弘前高校時代には泉鏡花や芥川龍之介の作品に傾倒、東京帝国大学に入学後、井伏鱒二に師事し、1933年、短編『列車』でデビュー、1935年に「逆行」が第1回芥川賞候補となる。

1948年に玉川上水で愛人と入水心中した。太宰治は39年の生涯で5回も自殺を図り、

その3回は心中事件で、2人の女性が死んでいる。

代表作に『走れメロス』『津軽』『お伽草紙』『斜陽』『人間失格』などがあり、今でも『人間失格』（新潮文庫）は年間10万部を売り上げ、最近の桜桃忌でも1日千人近くの人が墓参に訪れている。

毎日：「M・ジャクソンさん死去：ダンスの歴史を変えた」(6/26)

エンターテイナーが背負う光と影のコントラストを、くっきりとわれわれの目に焼き付けたまま、“史上最高の大衆音楽家”マイケル・ジャクソンさんが逝った。

家族バンド「ジャクソン5」の一員としてメジャーデビューしたのは、11歳の時。兄に交じって大人顔負けのダンスと歌唱を披露し、ジャクソン5を一躍、世界的スターに押し上げた。

ソロになっても、マイケルさんの評価は上がり続けた。だが、「白人にも分かるブラックミュージック」として、専門家らから批判を受けることも。

マイケルさんが「キング・オブ・ポップス」の座についた時期は、大衆音楽が音だけでなく、映像を伴ったミュージックビデオの時代に入ったのと軌を一にする。

音楽専門のケーブルテレビチャンネル・MTVがスタートしたのは1981年。グラミー賞8部門を独占し、1億400万枚を売り上げたアルバム「スリラー」の発売は82年。そのミュージックビデオには「ダンスの歴史を変えた」といわれたダンス、短編映画のレベルを超えた映像が収録され、世界中のテレビから毎晩のように流れた。マイケルさんの「ゾンビ踊り」「ムーンウォーク」は子供たちも熱中させた。

「ウィ・アー・ザ・ワールド」のようなイベントにも積極的に参加し、「世界でもっとも成功したエンターテイナー」と呼ばれた。その一方で“影”の部分も大きくなっていった。

「尋常性白斑」と診断された肌の白化、少年に対する性的虐待疑惑、テーマパークのような広大な邸宅「ネバーランド」、そこでの動物との生活、日本の電器量販店での借り切りショッピング……。さまざまなゴシップの的として、マスコミに徹底マークされた。



春秋：「何でもありの政治」(6/25)

「もったいない」と思う気持ちに軍配が上がったといってもいい。消費期限の迫った弁当や総菜の値引きを認めず、みすみす捨てさせる商法をやめるよう公正取引委員会がコンビニ本部に命じた一件だ。客もこれには大いに納得がいく。

もったいない精神をどこよりも重んじているといえば自民党だろう。なにしろ4年前に得た圧倒的な議席を大事に大事に使い、毎年代わる総裁がこの遺産でしっかり食いつないできた。さすがにそれも間もなく消費期限切れだから麻生さんで総選挙、かと思いきや最後にもう1度「顔」を替える動きがあるようだ。

総理と総裁を分離してうんと目を引く人を党の顔にしたら……。そんな案が浮上しているのを知って、人気者の東国原知事は大きく出たのだろうか。衆院選への出馬要請に対し「自分を総裁候補にするなら」との逆提案だ。足元を見られたと嘆く声も聞こえるが、そこまで追い込まれたのがこの党の姿に違いない。

「東国原総裁」の幻影を見て、党内のざわめきは一段と高まっているらしい。何でもありの政治の世界とはいえ、さて有権者はどう受け止めることか。政界にも公取委があったらどんな断を下すだろう。何より宮崎県を鋭意立て直し中の東国原さんだ。乗り移る先が泥舟であるなら、これはまた実にもったいない。

<消費期限>

食品の期限は、その食品の製造、又は、加工者（輸入食品については輸入者）が、食品等の特性、品質変化の要因や原材料の衛生状態、製造・加工時の衛生管理状態、保存状態等を勘案し、科学的、合理的根拠に基づき責任を持って設定します。

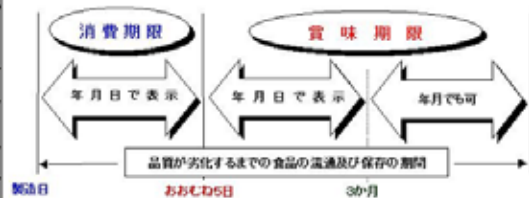
消費期限、賞味期限のいずれも未開封の状態、定められた保存方法により保存した場合の期限です。

食品の保存は表示された保存方法を守り、開封後は表示された期限に関わらず早めに消費することが大切です。

「品質保持期限」は「賞味期限」と同じ意味で、2つの異なる用語を使用することは分かりにくいことから「賞味期限」に統一されました。

平成17年8月1日以降に製造、加工又は輸入された食品については「品質保持期限」の表示は認められません。

消費期限	賞味期限
定められた方法により保存した場合、腐敗、変敗その他の品質の劣化に伴い安全性を欠くおそれがありと認められる期間を示す年月日。 製造日を省めて 残わ6日以内 で品質が 急速に劣化 する食品。 「年月日」で表示。（弁当、惣菜は年月日に加えて開封まで表示することが望ましい。）	定められた方法により保存した場合、期待される全ての品質の保持が十分に可能であると認められる期間を示す年月日。ただし、当該期限を超えた場合でも、これらの品質が保持されていることがあるものとする。 製造日を省めて 残わ6日を超え 、品質が 比較的劣化しにくい 食品。 シメ月を超えるものについては「年月」で、それ以外のものは「年月日」で表示。
弁当、サンドイッチ、惣菜、生菓子類、漬物、生麺類、生力用等	牛乳、乳製品、ハム、ソーセージ、冷凍食品、缶詰の肉類、清涼飲料水等
必ず期限内に消費する必要があります。	期限を満たして うちに「食べられなくなる」ということではありません。およその目安として下さい。



天声人語：「自民一座の古賀座長」(6/25)

中国の古代に、「昔のことを論じて今を批判する者は一族皆殺し」という定めがあったそうだ。昔を持ち出して今をあれこれ言ってみたり、人物がいないと嘆いたりするのは、千古変わらぬ人の性(さが)らしい。

承知しつつ、自民党の歴代総裁を眺めてみる。初代は鳩山一郎、2代石橋湛山、3代岸信介、さらに池田勇人、佐藤栄作、田中角栄……。好悪はおいてヘビー級が並ぶ。元気な東国原知事も、昔なら「私を総裁候補に」とは言いにくかっただろう。

近づく総選挙への出馬要請を受け、条件に「総裁のイス」を求めた氏の言動が波紋を広げている。裏も奥もあるらしいが、自民党も落ちぶれたというのが、少なからぬ国民の抱いた印象のようである。

「夏芝居」という俳句の季語を思い出す。昔、客の入りの悪くなる夏に、怪談や早変わりなどの奇抜な出し物を演じた。立役者は夏休みを取るの、新顔の売り出しどきでもあったそうだ。

花形不在に悩む「自民一座の古賀座長」は、近づく夏舞台が心配でならない。受けを狙って人気者に出演を頼んだら、思わぬギャラをふっかけられた。「なめられたものだ」と、座付きの役者が憤りの声をあげる。たとえば、そんな図だろうか。

俳人の小澤實さんに 夏芝居監物某(けんもつ・なにがし)出てすぐ死の愉快的な句がある。端役なのだろう、監物某という者が、出てきたとたんに切られてしまった。さて、きたる選挙で東国原氏は主役を張るのか、端役なのか、それとも舞台に載らないのか。茶番に墮す危うさをはらんでの、軽き自民のカケである。

<小澤實(1956-)>

俳人、(連句)俳諧師、俳文学者。長野県出身。本名・実。成城大学大学院博士課程単位取得満期退学。跡見学園女子大学で非常勤講師。

句風は保守伝統系であり、季語・切れ字・定型・縦書きを重んじ、韻律と表記の技巧に定評がある。

信州大学人文学部在学中に俳句を始め、俳誌『鷹』に入会、同会主宰藤田湘子に師事。

1985年『鷹』編集長。2000年俳誌『澤』を創刊。

2006年『瞬間』で読売文学賞受賞。2008年、『俳句のはじまる場所』で俳人協会評論賞受賞。

著作に『万太郎の一句』『瞬間』『小澤實集』『俳句のはじまる場所 実力俳人への道』などがある。



編集手帳：「空騒ぎ」(6/26)

シチリア島の町メッシーナの知事が言う。歯の痛みには耐えられた哲学者はいないと。シェイクスピアの「空騒ぎ」第5幕のせりふだが、虫歯とは厄介なものである。

宮崎県の知事が言う。「私を総裁候補にするなら、衆院選に自民党から出馬してもいい」。要請した自民党も昔ならば苦笑いで済んだのだろうが、口じゅう虫歯だらけの今はその余裕もない。知事の浴びせた冷水一滴に「痛い、痛い」と跳び上がる。

党の血液（体質）を入れ替えよ、とも東国原英夫知事は述べている。人気ブランドの化粧品を買うつもりが、「その顔で？ 整形して出直しておいで」と追い払われた。軽率な要請で恥をさらしたと、党内には責任論の波風も立つ。

日本郵政の社長人事をめぐる筋違いの裁き、後を絶たない官製談合、“アニメの殿堂”金117億円也（なり）に代表される意義のあいまいな支出...と、麻生政権の虫歯はいくつもあるが、外交政策や安全保障政策のようにまずまず丈夫な歯もないではない。

虫歯は一刻も早く治療し、健康な歯はさらに念を入れて磨く。戯曲の題名そのままの「空騒ぎ」が残した教訓だろう。

<ウィリアム・シェイクスピア(1564-1616)>

イギリス(イングランド)の劇作家、詩人。ストラトフォード・アポン・エイヴォン生まれ。

エリザベス朝演劇の代表的な作家で、最も優れた英文学の作家とも言われている。その卓越した人間観察眼と内面の心理描写は、今日でも最高度の文学レベルをなしている。



1585年前後にロンドンに出たといわれ、1592年には新進の劇作家として活躍。

1612年ごろに引退するまでの約20年間に四大悲劇『ハムレット』『マクベス』『オセロ』、『リア王』をはじめ、『ロミオとジュリエット』『ヴェニスの商人』『夏の夜の夢』『ジュリアス・シーザー』など多くの傑作を残した。

『ヴィーナスとアドーニス』のような物語詩もあり、特に『ソネット集』は今日でも最高の詩編の一つと見なされている。

余禄：「出馬の条件」(6/25)

党員でもない人を総裁＝総理に迎える例もないわけではない。麻生太郎首相の祖父・吉田茂が請われて自由党総裁を引き受け、吉田内閣を発足させた戦後政治の幕開けがそうだ。同党を率いて総選挙に勝利した鳩山一郎が占領軍の追放を受けたためだ。

「金作りはしない。閣僚の人事はすべて任せろ。いやになったらいつでもやめる」。それが吉田の総裁を引き受ける条件だった。もう一つ、鳩山が追放から戻ったら政権を返すという条件があったのかどうか問題になるのは後年のことだ。

「私は吉田が条件を突きつけ、総裁になってやるという態度を示したことがひどく癪(かん)にさわった。資金についてはわがままだなあと思い、人事については独裁的で、全体に虫がよすぎると考えた」。党の幹事長だった河野一郎はそう回想する。

それでも他に人材を見いだせなかった混乱期だった。つまりは今日の政治リーダーの払底も終戦直後並みなのか。自民党の総選挙出馬要請を受けた東国原英夫宮崎県知事が「自分を次期総裁候補にするなら」との仰天条件を提示したという。

普通なら出馬を断るジョークだろうが、知事1期目中途のご当人が国政に意欲満々なのにも驚く。因果はめぐり今度「ひどく癪にさわった」のは、退陣を求められたも同然の麻生首相だろう。自民党もなめられたもののため息が、党内はむろん野党からも出るのが情けない。

リーダー選びに失敗を重ね、テレビへの露出で人気の知事を総選挙の看板にしようと虫のいいもくろみを立てたのは自民党だ。ならば文字通り「党の顔」にしるとの条件を突き返され、またも露呈した政権党の地盤液状化である。

<液状化>

液状化とは、地震の際に地下水位の高い砂地盤が、振動により液体状になる現象。

これにより比重の大きい構造物が埋もれ、倒れたり、地中の比重の軽い構造物(下水管等)が浮き上がったりする。

実際は、地表付近の含水状態の砂質土が、地震の震動により固体から液体の性質を示すことにより、上部の舗装や構造物などが揚圧力を受け破壊、沈み込みを起こす。

発生する場所は砂丘地帯や三角州、港湾地域の埋め立て地などがほとんどであるが、最近の研究では、旧河川跡や池跡や水田跡なども発生しやすい地質であることがわかってきた。近年、都市化で該当地域が多いことで被害拡大の影響が懸念される。

